

東京音楽大学シンフォニック ウインド アンサンブル

第 50 回定期・特別演奏会



東京音楽大学シンフォニック ウインド アンサンブルは、7月10日に千葉県文化会館にて特別演奏会、7月11日に東京芸術劇場にて第50回定期演奏会を開催しました。

千葉県での公演は2年ぶりで、開場前から長蛇の列ができ、満席となった会場は多くの地元千葉県の高校生で埋め尽くされました。終演後、顔をほころばせながら、「テンポがすごい!」「信じられない!」と興奮気味に仲間たちと余韻に浸る高校生の姿をあちらこちらで見ることができました。吹奏楽に関心が高く部活動も盛んな千葉県の生徒たちに、全日本吹奏楽コンクール課題曲の演奏をはじめ、東京音楽大学が奏でる吹奏楽の楽しさをお届けできた意義は大きいでしょう。

翌11日は、会場を池袋・東京芸術劇場に移し、記念すべき第50回目となる定期演奏会を開催しました。こちらにも、1階席から3階席まで満席の来場者を迎えました。

奏者たちは、前日よりさらにパワーアップしたかのように演奏を披露しました。ユーフォニアム協奏曲「皇帝」は、津堅直弘教授（ペンネーム：M. ケンツビッチ）が、外園祥一郎教授の委嘱で作曲されたもの。作曲者である津堅教授自らが指揮を振りました。フィナーレの「だったん人の踊り」で最高潮の盛り上がりを見せたあと、圧巻のアンコール7曲へと続きました。140名を超える大編成の楽団員の一人ひとりが実に楽しそうな表情でスタンドプレーや手拍子などの演出で会場を盛り上げ、エネルギーにあふれた初夏の演奏会となりました。

東京音楽大学シンフォニック ウインド アンサンブルは、1970年に第1回目を開催して以来、50年近くに亘り、各地で活発な演奏活動を行っています。今年5月は「ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2019」に出演しました。10月21日にはめぐろパーシモンホールにて、中目黒・代官山キャンパス開校記念特別演奏会を開催する予定です。ご期待ください。（広報課）

♪ 7/11 定期演奏会



指揮：汐澤安彦 名誉教授



指揮：津堅直弘 教授
(ユーフォニアム協奏曲「皇帝」)



ユーフォニアム協奏曲「皇帝」
ソロ：外園祥一郎 教授



アンコール
「マーマレード・フォー・クラリネット」



アンコール
「My Heart Will Go On」



アンコール
「エル・クバンチェロ」





♪ 7/10 特別演奏会





指揮：汐澤安彦 津堅直弘

ユーフォニアム：外園祥一郎

演奏：東京音楽大学シンフォニック ウインド アンサンブル

曲目：F. v. スッペ（三戸知章編曲）／喜歌劇「軽騎兵」序曲

J. バーンズ／交響的序曲 作品 80

2019 年度 全日本吹奏楽コンクール課題曲

- I. 林大地／「あんたがたどこさ」の主題による幻想曲
- II. 近藤悠介／マーチ「エイプリル・リーフ」
- III. 福島弘和／行進曲「春」
- IV. 岡田康汰／行進曲「道標の先に」
- V. 日景貴文／ビスマス・サイケデリア I

M. ケンツビッチ／ユーフォニアム協奏曲「皇帝」（指揮：津堅直弘

P. スパーク／パントマイム（ソリストアンコール）

A. P. ボロディン（汐澤安彦編曲）／歌劇『イーゴリ公』より 「だったん人の踊り

アンコール曲

E. E. バグレー／国民の象徴

M. ジアッチーノ／Mr. インクレディブル

J. ホーナー／My Heart Will Go On（定期演奏会のみ）

W. ラゼロムズ／マーマレード・フォー・クラリネット

R. エルナンデス／エル・クンバンチェロ

A. リード／ギャロップ

J. シュトラウス 1 世／ラデツキー行進曲
